

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 2 月 14 日

会社名 アルファグループ株式会社

（コード番号：3322）

（URL <http://www.alpha-grp.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役会長 吉岡伸一郎

責任者役職・氏名 取締役情報開示担当 尾崎 昌宏

TEL：(03) 5728-5500

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有・無
 税金費用の計算等については、簡便な方法を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・ 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有・ 無

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況（単位：百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	5,954	(11.1)	526	(36.3)	502	(31.1)	292	(28.8)
16 年 3 月期第 3 四半期	5,357	()	386	()	383	()	227	()
(参考)16 年 3 月期	7,325	(21.4)	503	(38.5)	501	(37.2)	282	(57.4)

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 3 四半期	10,411	08	9,697	50
16 年 3 月期第 3 四半期	36,723	26		
(参考)16 年 3 月期	45,948	06		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。
 期中平均株式数

平成 17 年 3 月期第 3 四半期 28,131 株 平成 16 年 3 月期第 3 四半期 6,192 株

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

全般的概況

当第 3 四半期（平成 16 年 4 月 1 日から平成 16 年 12 月 31 日まで）の我が国経済は、企業収益の改善や設備投資の増加に伴い、緩やかに景気回復が進み、雇用情勢や個人消費の回復などの明るい兆しがみられました。

このような経済情勢の中、当企業集団は移動体通信・オフィス通販・セールスプロモーション・業務請負分野で積極的に事業展開を進め、業容拡大に努めてまいりました。

この結果、当第 3 四半期の業績は、売上高 59 億 54 百万円（前年同期比 11.1%増）、営業利益 5 億 26 百万円（前年同期比 36.3%増）、経常利益は 5 億 2 百万円（前年同期比 31.1%増）、当期純利益は 2 億 92 百万円（前年同期比 28.8%増）となりました。

セグメント別概況

< ビジネスパートナー事業 >

(モバイルビジネス部門)

モバイルビジネス部門の属する移動体通信業界におきましては、携帯電話及びPHSの加入契約数は平成16年12月末時点で8,500万台を超えているものの、新規加入契約数は前期末比約350万台増と緩やかな増加に留まり、第3世代携帯電話であるNTTドコモのFOMAなど高機能端末の本格的な普及が進み、買替需要が中心となりました。

このような環境の中で、当企業集団におきましては、代理店の開拓及び販売支援を積極的に行うことで販売台数を増加させてまいりました。販売台数は22万台(前年同期比29.5%増)となり大幅に増加しました。また、平成16年12月末の代理店数は278店、運営受託店数は9店であり、代理店開拓に注力をしました。この結果、当第3四半期の売上高は6億61百万円(前年同期比44.7%減)、営業利益3億48百万円(前年同期比17.1%増)の減収増益となりました。

当社は機器販売代金と支払手数料の差引金額を売上高に、機器仕入代金と受取手数料の差引金額を売上原価にそれぞれ計上しております。当該計上方法を採用している理由は、個々の移動体通信端末について機器販売代金と支払手数料及び機器仕入代金と販売手数料が必ずしも付きの関係であるため、差し引きで計上することが当社の実態をより正確に表していると判断したことならびに当該部門は基本的に在庫を持たないことから当該処理を行っても特に問題がないと判断したためであります。しかしながら、移動体通信端末を販売している一次代理店の中には、機器販売代金と受取手数料の合計額を売上高に、機器仕入代金を売上原価に、支払手数料を販管費に計上している会社もあるため、比較する際に留意する必要があります。

なお、当該方法で計上した場合の当社の売上高、売上原価及び支払手数料は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	当四半期	前年同四半期	(参考) 平成16年3月期
機器売上	8,593	6,984	9,473
受取手数料	10,383	6,977	9,519
売上高	18,977	13,962	18,993
売上原価	10,460	7,688	10,424
売上総利益	8,516	6,273	8,569
支払手数料	7,931	5,787	7,943

(カウネット部門)

カウネット部門の属するオフィス文具通販市場は引き続き市場は拡大するなか、専門的な商品や手に入りにくいアイテムなどをはじめとした取扱商品の充実化とコクヨのブランド力により順調に拡大してきております。

このような環境の中で、当企業集団におきましては、エリアエージェントとして、法人顧客を開拓するエージェント(代理店)の新規開拓及び顧客獲得に注力し、順調に最終の法人顧客数を増加させ

てまいりました。この結果、当第3四半期の売上高は29億16百万円（前年同期比16.9%増）、営業利益1億1百万円（前年同期比40.6%増）の増収増益となりました。

なお、代理店事業への多面展開を図るべく、本日当社100%子会社として株式会社アルファライズを設立いたしました。

（その他部門）

当企業集団では、Bフレッツの契約申込取次ぎに加えて、日本テレコム「おとくライン」の販売業務を平成16年9月より開始しております。結果として、売上高は5億91百万円、営業利益1億61百万円となりました。

<人材サポート事業>

（プロモーション部門）

プロモーション部門におきましては、既存クライアントの深耕を中心に受注いたしました。その結果、当第3四半期の売上高は1億69百万円（前年同期比38.8%減）、営業利益37百万円（前年同期比4.8%減）の減収減益となりました。

（スタッフサービス部門）

スタッフサービス部門の属する軽作業請負市場は、景気回復とともに着実に需要も拡大しております。特に物流やコールセンターの受注拡大に注力すると共に、支店の出店や、新たなサービスの提供のための先行投資として、人員の補充を推進した結果、販売管理費が増加しました。その結果、当第3四半期の売上高は16億14百万円（前年同期比20.8%増）、営業利益1億1百万円（前年同期比37.0%減）の増収減益となりました。

（2）財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
17年3月期第3四半期	3,432	1,912	55.7	66,182	57
16年3月期第3四半期	2,594	1,038	40.0	172,635	37
(参考)16年3月期	3,108	1,093	35.2	181,793	98

(注) 期末発行済株式数

平成17年3月期第3四半期 28,892株 平成16年3月期第3四半期 6,016株

添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書、セグメント情報

以上

[参 考]

平成 17 年 3 月期の連結業績予想（平成 16 年 4 月 1 日 ～ 平成 17 年 3 月 31 日）（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	9,285	600	337
今回修正予想（B）	9,440	705	396
増減額（B - A）	155	105	59
増減率	1.7%	17.5%	17.5%
前期実績	7,325	501	282

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 13,720 円 2 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

売上高につきましては、モバイルビジネス部門の移動体通信端末の販売台数が順調に伸びる予定ですが、販売代理店へ支払う手数料控除後の 1 台あたり売上単価が減少したため、売上高は減少する予定であります。しかし、日本テレコム「おとくライン」の販売業務を開始したため、売上高については当初計画を上回る業績予想に修正いたします。同様に経常利益、当期純利益につきましても、前回発表の業績予想をそれぞれ上回る業績予想に修正いたします。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

区分	当四半期	前年同四半期	増減		(参考)
	平成17年3月期 第3四半期	平成16年3月期 第3四半期	金額	増減率 (%)	平成16年3月期
	金額	金額	金額		金額
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	437,313	185,311	252,001	136.0	668,599
2 受取手形及び売掛金	1,734,483	1,541,450	193,033	12.5	1,658,617
3 たな卸資産	8,371	6,315	2,056	32.6	17,287
4 繰延税金資産	14,516	12,555	1,961	15.6	14,296
5 立替金	141,189	144,107	2,917	2.0	151,301
6 その他	333,770	158,569	175,200	110.5	129,960
7 貸倒引当金	5,855	12,314	6,459	52.5	9,658
流動資産合計	2,663,790	2,035,994	627,795	30.8	2,630,403
固定資産					
(1) 有形固定資産					
1 建物	33,241	23,409	9,832	42.0	22,227
2 その他	77,705	20,425	57,280	280.4	35,110
有形固定資産合計	110,947	43,835	67,112	153.1	57,337
(2) 無形固定資産	46,405	7,050	39,355	558.2	6,351
(3) 投資その他の資産					
1 投資有価証券	3,501	2,501	1,000	40.0	2,501
2 長期貸付金	32,337	59,272	26,934	45.4	33,280
3 繰延税金資産	13,200	10,230	2,970	29.0	13,008
4 差入保証金	532,303	403,569	128,734	31.9	332,174
5 その他	50,149	46,414	3,735	8.1	49,220
6 貸倒引当金	20,385	13,990	6,395	45.7	15,803
投資その他の資産合計	611,107	507,998	103,109	20.3	414,381
固定資産合計	768,460	558,883	209,576	37.5	478,070
資産合計	3,432,250	2,594,878	837,372	32.3	3,108,473

区分	当四半期	前年同四半期	増減		(参考)
	平成17年3月期 第3四半期	平成16年3月期 第3四半期	金額	増減率 (%)	平成16年3月期
金額	金額	金額	金額	増減率 (%)	金額
(負債の部)					
流動負債					
1 買掛金	885,812	766,829	118,982	15.5	856,330
2 短期借入金	60,000	272,597	212,597	78.0	509,058
3 1年以内償還予定社債	45,000	30,000	15,000	50.0	30,000
4 未払金	165,014	94,142	70,872	75.3	205,337
5 未払法人税等	100,975	69,547	31,427	45.2	147,597
6 その他	135,581	135,740	159	0.1	105,258
流動負債合計	1,392,383	1,368,856	23,526	1.7	1,853,581
固定負債					
1 社債	75,000	120,000	45,000	37.5	105,000
2 長期借入金		9,375	9,375		
3 その他	52,720	58,072	5,352	9.2	56,220
固定負債合計	127,720	187,447	59,727	31.9	161,220
負債合計	1,520,103	1,556,303	36,200	2.3	2,014,801
(少数株主持分)					
少数株主持分					
(資本の部)					
資本金	488,898	274,548	214,350	78.1	274,548
資本剰余金	448,500	137,250	311,250	226.8	137,250
利益剰余金	974,748	626,776	347,972	55.5	681,874
資本合計	1,912,146	1,038,574	873,572	84.1	1,093,672
負債、少数株主持分 及び資本合計	3,432,250	2,594,878	837,372	32.3	3,108,473

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円)

区分	当四半期 平成17年3月期 第3四半期	前年同四半期 平成16年3月期 第3四半期	増減		(参考) 平成16年3月期
	金額	金額	金額	増減率 (%)	金額
売上高	5,954,061	5,357,315	596,746	11.1	7,325,415
売上原価	4,439,109	4,203,427	235,681	5.6	5,773,847
売上総利益	1,514,952	1,153,887	361,064	31.3	1,551,568
販売費及び一般管理費	988,679	767,695	220,984	28.8	1,048,096
営業利益	526,273	386,192	140,080	36.3	503,471
営業外収益	2,700	3,851	1,151	29.9	6,171
営業外費用	26,450	6,843	19,607	286.5	8,385
経常利益	502,522	383,201	119,320	31.1	501,258
特別利益		830	830		2,673
特別損失	3,901		3,901		1,520
税金等調整前四半期 (当期)純利益	498,620	384,032	114,588	29.8	502,411
税金費用	210,646	156,642	54,004	34.5	219,922
少数株主損失	4,900		4,900		
四半期(当期)純利益	292,874	227,390	65,483	28.8	282,488

3. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

平成17年3月期第3四半期(自平成16年4月1日至平成16年12月31日)

	ビジネスパートナー事業				人材サポート事業			計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
	モバイルビ ジネス部門 (千円)	カウネット 部門 (千円)	その他部門 (千円)	計 (千円)	プロモーシ ョンデザイ ン部門 (千円)	スタッフサ ービス部門 (千円)	計 (千円)			
売上高及び 営業損益										
売上高										
(1) 外部顧客に 対する売上高	661,670	2,916,950	591,652	4,170,273	169,501	1,614,286	1,783,788	5,954,061		5,954,061
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高		10,512		10,512	14,899	32,278	47,177	57,690	(57,690)	
計	661,670	2,927,462	591,652	4,180,786	184,400	1,646,565	1,830,965	6,011,752	(57,690)	5,954,061
営業費用	313,175	2,826,123	430,421	3,569,719	146,410	1,544,917	1,691,328	5,261,048	166,740	5,427,788
営業利益又は 営業損失()	348,495	101,339	161,231	611,066	37,990	101,647	139,637	750,704	(224,431)	526,273

(注) 1 事業区分は、商品、役務の種類・性質を考慮して区分しております。

2 各部門の主な商品等

(1) ビジネスパートナー事業

モバイルビジネス部門.....移動体通信端末の販売及び通信サービスの契約申込の取次ぎ。

カウネット部門.....最終顧客への事務用品等の通信販売の取次ぎ。

その他部門.....カメラ付携帯電話機対応シールプリント機器等の販売。

Bフレットの契約申込の取次ぎ。

おとくラインの契約申込の取次ぎ。

(2) 人材サポート事業

プロモーションデザイン部門.....プロモーションの企画立案、運営管理等。

スタッフサービス部門.....物流、建築、イベント関連等の短期軽作業の請負。

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(215,103千円)の主なものは、親会社
本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

平成16年3月期第3四半期(自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)

	ビジネスパートナー事業				人材サポート事業			計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
	モバイルビ ジネス部門 (千円)	カウネット 部門 (千円)	その他部門 (千円)	計 (千円)	プロモーシ ョンデザイ ン部門 (千円)	スタッフサ ービス部門 (千円)	計 (千円)			
売上高及び 営業損益										
売上高										
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,197,263	2,494,960	51,626	3,743,849	276,861	1,336,604	1,613,466	5,357,315		5,357,315
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高		3,425		3,425	1,989	5,679	7,669	11,094	(11,094)	
計	1,197,263	2,498,385	51,626	3,747,275	278,851	1,342,284	1,621,135	5,368,410	(11,094)	5,357,315
営業費用	899,611	2,426,311	45,472	3,371,395	238,929	1,180,907	1,419,837	4,791,232	179,890	4,971,122
営業利益又は 営業損失()	297,652	72,073	6,153	375,880	39,921	161,376	201,297	577,177	(190,985)	386,192

(注) 1 事業区分は、商品、役務の種類・性質を考慮して区分しております。

2 各部門の主な商品等

(1) ビジネスパートナー事業

モバイルビジネス部門.....移動体通信端末の販売及び通信サービスの契約申込の取次ぎ。

カウネット部門.....最終顧客への事務用品等の通信販売の取次ぎ。

その他部門.....カメラ付携帯電話機対応シールプリント機器等の販売。

(2) 人材サポート事業

プロモーションデザイン部門.....プロモーションの企画立案、運営管理等。

スタッフサービス部門.....物流、建築、イベント関連等の短期軽作業の請負。

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(185,398千円)の主なものは、親会社
本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

(参考)

前連結会計年度(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

	ビジネスパートナー事業				人材サポート事業			計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
	モバイルビ ジネス部門 (千円)	カウネット 部門 (千円)	その他部門 (千円)	計 (千円)	プロモーシ ョンデザイ ン部門 (千円)	スタッフサ ービス部門 (千円)	計 (千円)			
売上高及び 営業損益										
売上高										
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,530,464	3,476,099	105,076	5,111,640	392,520	1,821,254	2,213,775	7,325,415		7,325,415
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高		7,014		7,014	1,989	9,277	11,267	18,282	(18,282)	
計	1,530,464	3,483,113	105,076	5,118,655	394,510	1,830,532	2,225,042	7,343,697	(18,282)	7,325,415
営業費用	1,156,423	3,375,461	83,309	4,615,194	338,497	1,615,564	1,954,061	6,569,256	252,687	6,821,943
営業利益	374,040	107,652	21,767	503,460	56,012	214,968	270,981	774,441	(270,969)	503,471

(注) 1 事業区分は、商品、役務の種類・性質を考慮して区分しております。

2 各部門の主な商品等

(1) ビジネスパートナー事業

モバイルビジネス部門.....移動体通信端末の販売及び通信サービスの契約申込の取次ぎ。

カウネット部門.....最終顧客への事務用品等の通信販売の取次ぎ。

その他部門.....カメラ付携帯電話機対応シールプリント機器等の販売。

(2) 人材サポート事業

プロモーションデザイン部門.....プロモーションの企画立案、運営管理等。

スタッフサービス部門.....物流、建築、イベント関連等の短期軽作業の請負。

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(261,696千円)の主なものは、親会社
本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。